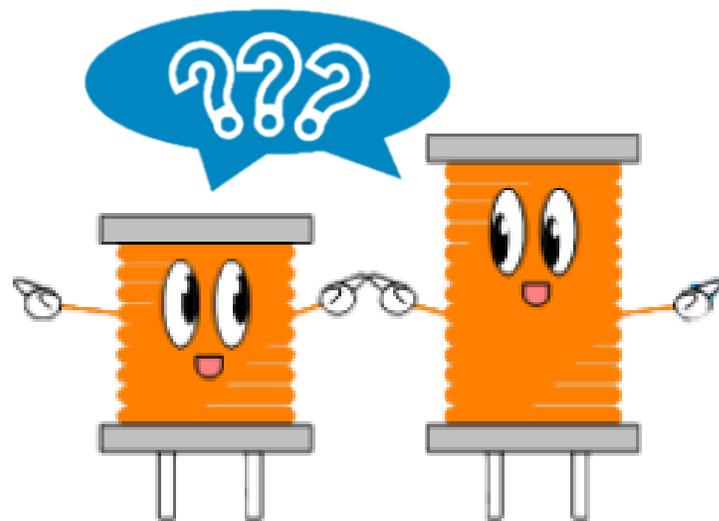


はじめてのコイルの話

第1話 コイルってなに？

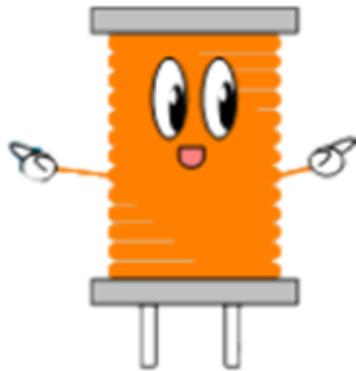


サガミ エレク株式会社

コイルの世界へようこそ！

「コイル」と言っても、電気系の勉強をしてこなかった方にとっては耳に馴染みが少ないものだと思います。

はじめまして。
コイルくんです

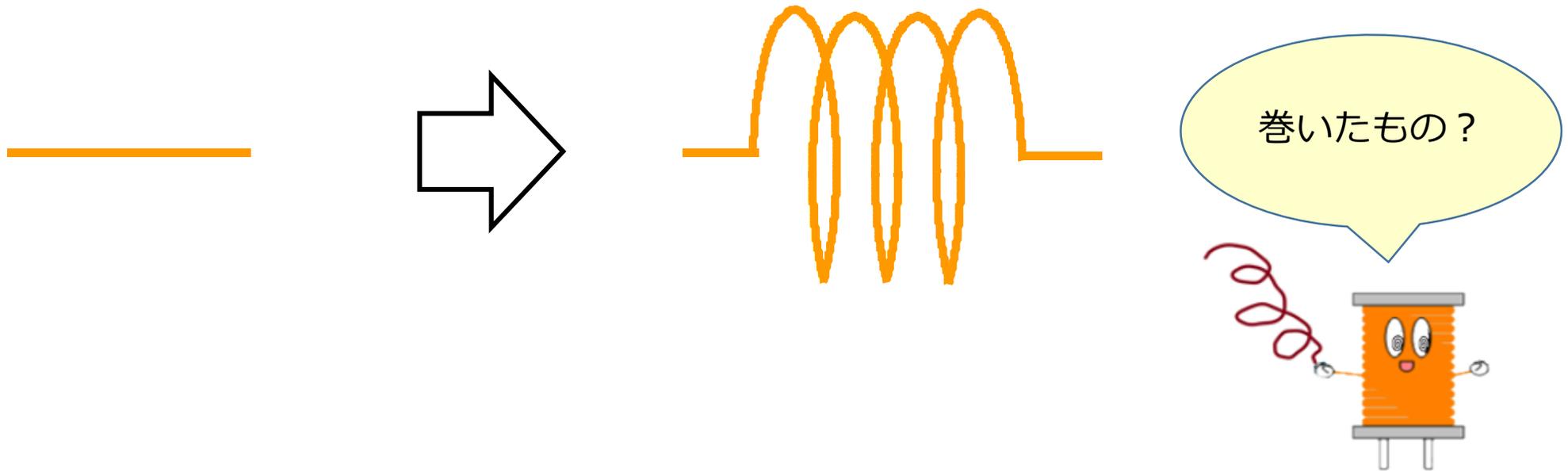


ここではそんな方々に、少しでも「コイル」がどんなものなのか理解してもらえよう、解説していきます。

コイルってなに？

コイルとは、ひとことで言うと「針金などひも状のものを巻いたもの」となります。

広い意味ではバネなんかもコイルです。



コイルの原理

電線を巻いたものがコイルですが、これだけだとイメージがまったく
わかないと思います。

簡単な実験をもとに、「コイルとは何ぞや？」を説明します。

エナメル線でリング状に作ったものが「コイル」です。

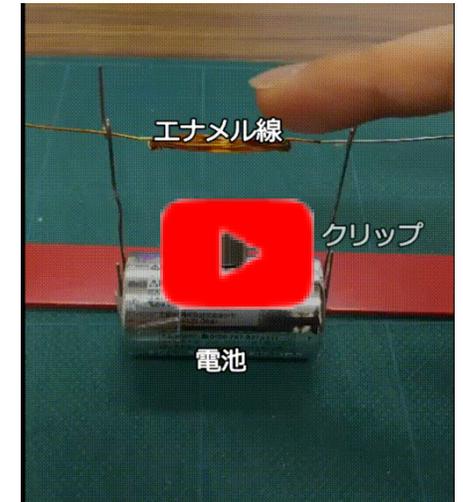
コイルには電流を流すと磁界が発生します。

磁界が発生して、砂鉄が動いている画像です ⇒



コイルの原理

クリップモーターの作成 ⇒
材料は乾電池・磁石・クリップ・エナメル線があればOKです。



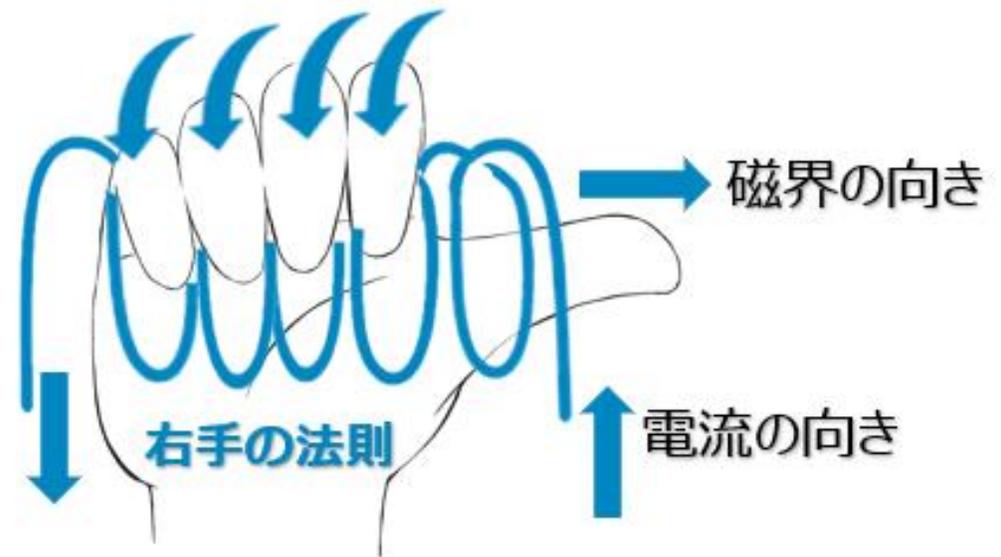
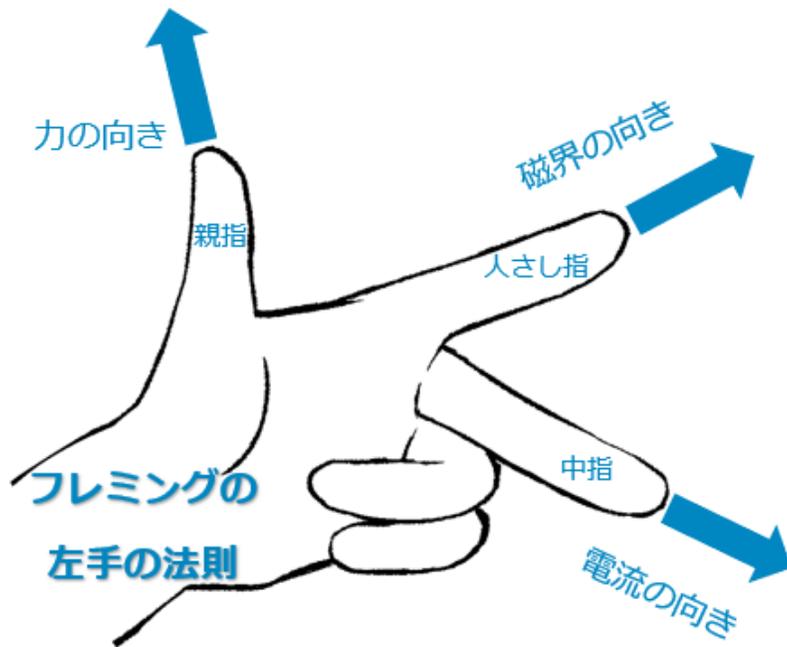
コイルから発生した磁界と、磁石から出る磁界が反発しあうことにより、動画のようにコイルがくるくる回る仕組みになっています。

コイルから発生した磁界にも向き(N極とS極)があり、この仕組みを電磁石と言います。

モーターはコイルから発生した磁界と、磁石の反発の性質を応用しています。

コイルの原理

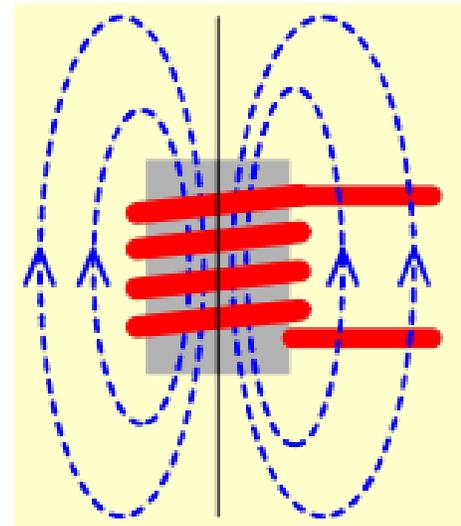
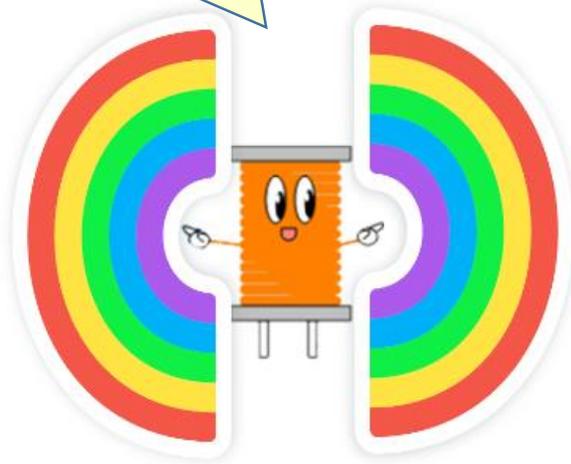
ピンとこなくても、「フレミングの左手の法則」や「右手の法則」といった言葉をなんとなく覚えていてる方は多いのではないのでしょうか。



コイルの原理

ここでは「電子部品としてのコイル」を扱っていきます。

ぼくにも電気を流すと
磁界が発生するよ



次回は
「コイルの働き」を
説明するよ

